

# 大震災・復興ニュース（第117報）

平成25年7月18日  
 仙台地方振興事務所水産漁港部

## 1 水産業復旧・復興に向けた対応状況（国及び県全体の動き）

宮城県内の水産物の放射性物質測定結果について

- 1 測定年月日 平成25年7月12日～7月16日
- 2 測定分析機関 （公財）海洋生物環境研究所，いであ（株），（株）総合水研究所，東北緑化環境保全（株），（公財）日本分析センター，（一財）日本冷凍食品検査協会。

### 3 測定結果

・全ての検査品目について，基準値を下回り，安全性に問題のないことが確認されました。

なお，「不検出」とは，放射性物質の濃度が，検出下限値に満たない（検出下限値未満である）ことを指します。

水産物（採取日 平成25年7月6日～7月11日）

（単位：ベクレル/kg）

種 別	漁獲場所	放射性セシウム	種 別	漁獲場所	放射性セシウム
ヒラメ	気仙沼大島沖	8.3	マアナゴ	七ヶ浜沖	1.7
アイナメ	亘理荒浜沖	1.2	マガレイ	仙台湾	2.8
イシガレイ	仙台湾	3.5	マコガレイ	仙台湾	6.3
イシガレイ	亘理荒浜沖	2.6	マコガレイ	亘理荒浜沖	不検出
エゾアワビ	菖蒲田浜沖	不検出	ミズダコ	岩沼市二の倉沖	0.42
ガザミ	菖蒲田浜沖	不検出	ミズダコ	仙台湾	不検出
キアコウ	岩沼市二の倉沖	6.5	メイタガレイ	岩沼市二の倉沖	4.2
スズキ	花淵浜	2.6	アユ	白石川(柴田町)	3.6
スズキ	花淵浜	1.8	アユ	松川(蔵王町)	4.7
ヒラメ	仙台湾	1.7	アユ	白石川(蔵王町)	5.0
ヒラメ	仙台湾	1.2	アユ	白石川(白石市)	2.2
ヒラメ	花淵浜	1.1	アユ	白石川(白石市)	2.9
ヒラメ	仙台湾	6.3	アユ	白石川(白石市)	2.8
ヒラメ	仙台湾	1.4	アユ	白石川(白石市)	2.5
ヒラメ	亘理荒浜沖	2.0	アユ	白石川(柴田町)	1.4
ヒラメ	花淵浜	1.2	アユ	白石川(柴田町)	不検出
ブリ	三陸南部沖	1.4	-	-	-

## 2 管内の復興に向けた動き

<水産漁港部からのお知らせ>

塩竈市魚市場の水揚状況。

・地方卸売市場塩竈市魚市場の1月から6月までの水揚は、数量で6,810トン，金額で32億1千9百万円となり，前年と比べると数量で4,665トン，金額で26億9千9百万円の減少となりました。

昨年同月比で鮪延縄漁業は数量155トン，遠洋鯉鮪一本釣漁業は672トン増加していますが，遠洋底曳網漁業で漁獲された「クサカリツボダイ」の水揚げが昨年のように豊漁ではなかったため，金額が減少しました。

塩竈市魚市場水揚状況（1月～6月累計）

（ト、千円）

区 分	平成25年		平成24年		対 比	
	数 量	金 額	数 量	金 額	数 量	金 額
1～6月の累計	6,810	3,219,098	11,475	5,917,973	59%	54%
（うち6月）	（2,664）	（952,092）	（2,498）	（1,207,308）	（107%）	（79%）

塩竈市魚市場の魚魂祭並びに水揚優良漁船表彰式が挙行されました。

・7月13日（土）に、塩竈市魚市場の入札場において魚魂祭が行われました。会場には関係者約60人が集まり、斎主の祝詞や豊漁祈願、出席者による玉串奉奠のほかヒラメやマコガレイ、アナゴ等を魚市場岸壁から放流し、今年の大漁と操業の安全を祈願しました。



関係者による玉串奉奠



海に向かって、今年の大漁と安全を祈願

・魚魂祭終了後、水揚優良漁船の表彰式が塩竈市魚市場買受人協同組合仮設事務所会議室で行われました。この表彰式は、平成24年に塩竈市魚市場に水揚げした漁船の中で、優秀な水揚げ成績をあげた漁船に対して与えられるものです。今回の表彰式では、宮城県知事表彰4船、塩竈市長表彰21船に賞状が授与されました。今漁期についても塩竈市魚市場にたくさんの魚を水揚げされるよう期待したいところです。

宮城県知事の表彰を受けた漁船は、下記のとおりです。

遠洋底曳網漁業	第三十八海洋丸	稚内海洋株式会社	（北海道稚内市）
鯉鮪旋網漁業	第十八大師丸	大師丸漁業株式会社	（静岡県沼津市）
近海鯉鮪延縄漁業			
20トン以上	第十八宝陽丸	有限会社高司水産	（大分県津久見市）
20トン以下	第一八八号繁栄丸	有限会社ハンエイ	（宮崎県日南市）



祝辞（おめでとうございます。）



賞状の授与

塩竈フェアの意見交換会が開催されました。

・ 7月17日(水), 宮城県トラック協会塩釜支部塩釜輸送サービスセンターで, 5月15日(水)から19日(日)にアリオ仙台泉店(旧イトーヨーカ堂仙台泉店)で開催された, 「塩竈フェア」の評価と今後の改善に向けた意見交換会が開催されました。

当日は, イトーヨーカ堂の商品仕入責任者や塩竈フェア参加企業, 関係団体等約30名が参加し, 「次回塩竈フェア(10月下旬頃開催予定)」に向けて活発な意見交換が行われました。



意見交換会の様子